



# 贈与を巡る税務上の諸論点 ～税法改正により注目の集まる重要項目を確認する～

令和5年度の税法改正で生前贈与(贈与税)が、従前にも増して注目を集めています。これからの相続税対応等においては、その内容を十分に確認しておく必要があります。また、これに関連して、贈与及び贈与税に関する実務上の諸論点につき、正しい法令解釈等を確認しておくことが、非常に重要となります。そこで、今回の研修会では、下記に掲げる研修項目を確認することにより、日ごろの実務の疑問点を解消し、今後の実務への進展に繋がるようにしていきたいと考えております。



- (1) 令和5年度の改正項目(生前贈与に関する項目)
- (2) 贈与及び贈与税に関する諸論点
  - ① 贈与税の納税義務の成立時期
  - ② 『贈与』の意義
  - ③ 『みなし贈与』の意識
  - ④ 贈与の成立と贈与税の申告納付との関係
  - ⑤ 未成年者に対する贈与の成立の可否判断
- (3) 贈与を巡る判例・裁決事例の検討(要旨のみ)

相続税の業務に従事されて又はご関心を持っておられる先生方のご参加をお待ちしております。

## 会場開催

- 【日 時】 令和5年5月16日(火)  
13:30～16:30
  - 【場 所】 京都税理士会館3階 京税ホール
  - 【講 師】 税理士 笹岡 宏保 先生
  - 【受講費用】 組合員・賛助会員の先生・その職員……………2,000円  
上記以外の先生・その職員 ……………4,000円
- \* 筆記具等をご持参ください \* 必要な方は研修受講カードをご持参ください

☆現在お申込み受付中です！ 申込期限：**5月15日(月)15時**☆

※お席確保のため、事前申込の無い方が当日お越し頂いた場合、入場をお断りさせていただきます。

※今後の新型コロナウイルスの状況により変更となる可能性があります。  
また、密な状況を避けるため受講人数を制限させていただきます。

## オンデマンド配信

配信期間：5月22日～6月22日(予定)  
申込受付期間：**5月22日13時～6月8日17時(予定)**

※オンデマンド受講の場合も必ず申込期間内にお申込み手続きが必要です。

※回線、機材トラブルにより、急遽配信中止となる場合がございます。予めご了承ください。



お申込みは組合ホームページの講座案内よりお願いいたします。

<https://kyozei.or.jp/course>

